

小郡市人権教育啓発センター



“21世紀は人権の世紀”と言われ、その実現に向け平成12年に「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」が制定されました。小郡市においても「人権のまち・小郡」を目指して、これまで様々な取り組みを行ってきました。その一つとして、人権に関する様々な情報を収集・発信しながら、行政だけでなく地域の皆さんとともに、さらに取り組みを進めていく場として「小郡市人権教育啓発センター」が設置されました。人権センターの施設と主な取り組みをご紹介します。

公開講座の開催

人権センターでは様々な人権問題をテーマに公開講座を開催しています。一人でも多くの方に人権侵害や差別の実態、当事者の思いを知っていただくことが、人権を大切にすることにつながると考えています。これからも、人権センター通信(市内全戸配布)や広報紙等でご案内しますので、ぜひご参加ください!

啓発用視聴覚教材(ビデオ、DVD)・図書の貸出し

個人や各団体、各職場での人権学習教材として、様々な人権テーマの視聴覚教材(ビデオ・DVD)と図書を揃えています。

※詳しくは、市のホームページ(人権教育啓発センター)をご覧ください。



人権相談を行っています!

人権問題について悩みや疑問をお持ちの方は人権センターへおいで下さい。相談は無料で、秘密は固く守られます。

【特設人権相談】毎月1回人権擁護委員が相談に応じています。
原則として、毎月第3金曜日(10:00~15:00)
【センター職員による人権相談】随時受け付けております。

人権研修会等に利用できます!

人権センターには下記のような会議室や展示室があり、日頃から地域の方々や人権に関係する各種団体の方々が集まって、会合や研修、人権のまちづくりの取り組みなどに利用されています。マイクセットやプロジェクター、スクリーン等もありますので、人権研修会等にご利用ください。

【情報室(1階)】人権関係の知識や学習を深める図書やビデオ・DVDあり、視聴可能

【展示室(2階)】人権関係の資料や写真、パネル等の展示、
小郡市名誉市民の上杉佐一郎さんの書斎を復元したコーナーあり

【大集会室(1階)】最も広い部屋でステージもあり、100人程度収容可能

【談話室(2階)】42畳の和室で50人程度収容可能

【小会議室(2階)】20人程度までの会議等に使用可能

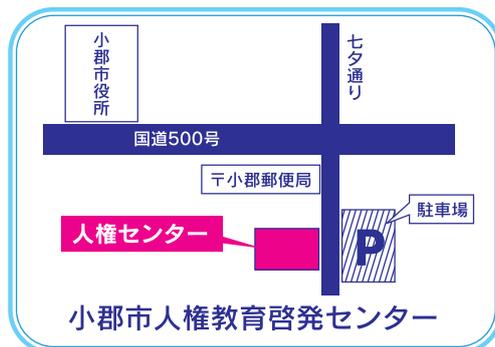


展示室



情報室

※ご利用になりたい方は、事前に手続きが必要ですので人権センターまでご連絡ください。



- 所在地 〒838-0141 小郡市小郡296
- 電話&FAX 0942-80-1080(直通)
- (Eメール) dotai@city.ogori.lg.jp
- (ホームページ) <http://www.city.ogori.fukuoka.jp/>
【ホーム>観る・学ぶ・人権>人権教育啓発センター】

「差別のない・人権のまち」を目指して

～一人ひとりの人権が真に尊重される小郡市の実現を目指して～

同和問題市民講演会

同和問題をはじめとするあらゆる人権問題の解決を目指して、毎年、同和問題市民講演会を開催しています。昨年は「『部落差別解消推進法』の成立と今後の課題」というテーマで（一社）部落解放・人権研究所理事の友永健三さんに講演していただきました。7月の同和問題啓発強調月間に今年も講演会を開催しますので、市民の皆様の参加をお願いします。



★ ちょっと気になる七夕人権考座

「差別のない明るい小郡市」を実現するために、人権講座を開催します。

部落差別をはじめとする様々な人権課題を取り上げ、その解決に向けて一人ひとりがどのように行動していけば良いのかを考えていきます。

今年も8回程度、市内各所にて考座を開催予定ですので、ぜひご参加ください。

不登校を考える学習会

突然子どもが不登校になったら、私たち大人はどのように対応すれば良いのでしょうか。

不登校を考える学習会を開催し、子どもたちを取り巻く現代社会の状況を学習したり、参加者で話し合ったりしています。また、不登校を体験した子どもたちから話を聞く内容もあります。私たち大人ができる事を一緒に考えていきましょう。ぜひご参加ください。

小郡市人権・同和教育研究協議会（市同研）

1981年に設立され、小郡市において、個人の尊厳を大切にし、部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくしていく人権・同和教育の正しい理解と実践について研究推進する研究団体です。現在、様々な人権課題の解決に向けた取り組みに拡がっています。フットワーク・ネットワーク・チームワークを大切に、豊かなつながりを育み、一人ひとりが尊重される「人権のまち・小郡」をめざしていきます。



※今年の総会は5月19日（土）に開催予定です

校区人権問題啓発推進委員会（校区人権推）

校区人権推の目的は、すべての人の人権を守り、あらゆる差別をなくす活動を展開し、住みよい明るい地域をつくることです。

それぞれの校区で、各機関・団体（区長会・民生委員・児童委員協議会・公民館・PTA等）の方たちで、地域独自の人権・同和問題について正しい理解と認識を深めるために、講演会や視察研修など、地域独自の活動を行っています。

小郡市・三井郡部落史研究会（部落史研）

小郡市・三井郡部落史研究会では、講師を招いての学習会や研究集会への参加、研修資料の配布、フィールドワークなどの活動をしています。それらを通して、会員一人ひとりのみなさんが部落史や部落問題に興味・関心をもって、主体的に学ぶことを大切に取り組んでいます。



小郡市『人権のまちづくり』

部落差別をはじめとする、あらゆる差別の解消に向けて、学校と地域と家庭そして行政が連携して、中学校区単位で、「人権のまちづくり」の取り組みを進めています。

すべての人が豊かにつながった「生きがい」「学びがい」「働きがい」を実感できる優しいまちづくりを目指します。

『人権のまちづくり』の3原則

- ◎差別の現実根ざす
校区に住む人々の人権状況から出発していくこと
- ◎豊かな関係づくり
「出会い」や「つながり」を大切にしていくこと
- ◎住民参加
地域住民を活動の主体としていくこと



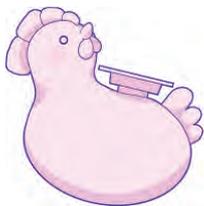
地域住民の皆さんが活動の主体です
『人権のまちづくり』へ、どうぞご参加ください



学び場支援事業

学び場支援事業は、進路保障につながる生きる力として「基礎基本の力」と「自学自習の力」を、子どもたちが身につけることをねらいとしています。この事業では、地域の人たちがスタッフとして関わっていることで、また異学年の子ども同士や子どもと大人、大人同士のつながりも生まれています。子どもたちは見守られている安心感を持ち、自尊感情が育まれています。それは、『人権のまちづくり』が目指す姿の一つです。

★ 問合せ先 人権・同和教育課 ☎72-2111 (内線532) ★



古代体験してみませんか？

—古代体験館おごおり(市埋蔵文化財調査センター)の各種催し—

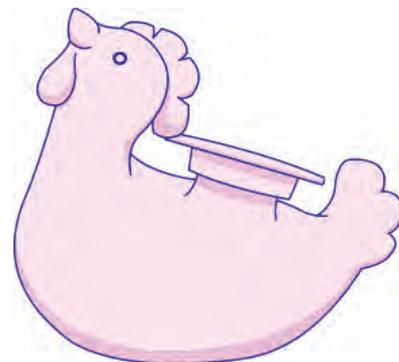


古代体験館おごおり(市埋蔵文化財調査センター)では、小郡市の歴史に関するさまざまな情報の発信と、催しを行っています。

「つこっこ」をよろしく！

小郡市埋蔵文化財調査センター開館30周年を記念して、みなさんにセンターをより親んでもらうため、イメージキャラクターの「つこっこ」が生まれました。津古生掛古墳より出土した鶏形土製品がモデルです。

これからも様々な場面で活躍していきます。みかけたらよろしくお願ひしますね！



埋文キャラクター「つこっこ」

「出前授業」はいかがですか？

「ふるさと小郡のあゆみ」刊行にともない、市内の小学校で出前授業を始めました。教科書で学んだ歴史が身近にあることを知り、ふるさと小郡の歴史への興味を深めてくれることを願っての取り組みです。

今後もさらに小学校への出前授業を増やすだけでなく中学校にも広げ、一人でも多くの「ジュニア歴史博士」を育てていけたらと考えています。



立石小フィールドワーク(干潟野越堤)

「お話」だけではありません

小郡市と九州各地とのかかわりを学べる考古学・歴史・民俗学の各講座だけではなく、勾玉、須恵器などを実際に作ってみる「ものづくり講座」や「歴史探検バスツアー」なども企画・開催し、みなさんのご来館をお待ちしています。



夏休みの歴史探検ツアー(小郡官衙遺跡)

やってみよう!ものづくり講座

- [期 日] 2018年7月下旬～8月(夏休み期間)、
12月～1月 午前10時から正午ころまで
- [場 所] 古代体験館おごおり
- [内 容] 勾玉・石庖丁・印鑑・土笛・須恵器づくりなど
- [材料費] 各回100円

※具体的な日程・内容等は市広報や埋文HPで



須恵器づくり



石庖丁の作品

めざそう!ジュニア歴史博士

*募集要項は7月初めに公表

小学生と中学生を対象として、小郡市や周りの地域の歴史や文化を調べた作品を募集します。『小郡ジュニア歴史博士』となる大賞や優秀賞、佳作など入賞作品を選びます。

[募集期間] 7月下旬～9月上旬(予定)

[応募先] 古代体験館おごおり、または各学校(予定)

[作品形式] 選考委員が手に取って審査できる形であれば自由
(例) ノート、模造紙、画用紙、立体模型、作った実物など
パソコンで作成した場合はプリントして応募してください。

[賞] 応募者には参加賞、入賞者には賞状、大賞・優秀賞には副賞を差し上げます。

[表彰式] 2019年1月



ジュニア歴史博士作品の見学

挑戦しよう!小郡ふるさと歴史検定

※具体的な日程等は市広報やHPで

小郡には貴重な文化財や文化遺産がたくさんあります。それらをみなさんにもっと知ってもらおうと、「小郡ふるさと歴史検定」を実施します。

[受検料] 無料 (参加者すべてに参加賞を差し上げます!)

[実施時期] 2018年8月・12月(2回実施予定)

[実施場所] 古代体験館おごおり(予定)

[検定問題] 50問で『ふるさと小郡のあゆみ』改訂版から出題します。

受検するとき『ふるさと小郡のあゆみ』改訂版を持ち込むことができます。

[合格特典] 合格者には「つこっこ学芸員認定証」「合格証」を1月に交付します。

くわしくは

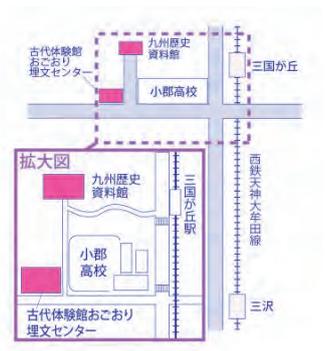
古代体験館おごおり (小郡市埋蔵文化財調査センター)まで

〒838-0106 小郡市三沢5147-3 ☎75-7555/Fax75-2777

<http://www.kodaitaiken-ogori.jp/>

☞西鉄三国が丘駅から西へ徒歩10分

☞開館時間:9:00～16:30 休館:毎月第3(日・月曜)、12/28～1/4



健康に関する教室



★母子健康教室

種類	対象者	内容	担当
ようこそ赤ちゃん教室 ～赤ちゃんを迎える家族の教室～	妊娠中の方と その家族	妊娠中の栄養、お産の経過、マタニティ ストレッチ、子育て講話、新生児の扱い 方など	助産師、保健師、 栄養士、図書館司 書
離乳食教室	5か月～1歳 児とその家族	離乳食の進め方についての講話、調理 実習、試食（保護者のみ）、個別相談、 体重測定など	栄養士、保育士、 保健師

★小郡市健康を守る母の会（食生活改善推進員）

「食生活改善推進員」とは、食生活の改善を通じた地域の健康づくり活動を行うボランティア団体です。

種類	対象者	内容
食生活改善推進員 養成講座	市内在住で、受講 修了後に食生活改 善推進員として活 動できる人	「食生活改善推進員」を養成する教室です。食生活に関す る正しい知識を学び、自分や家族、地域の健康づくりをす ずめるために必要な知識を学習します。 *年1回7日間コース *参加費無料(ただしテキスト代2,000円程度は個人負担)
健康クッキング	市民	健康講話、減塩クッキング *年間7回ほど *参加費500円
食の啓発コーナー (あすてらす)	どなたでも	食に関する情報の掲示、レシピ配布、塩分測定、小郡市健 康を守る母の会の活動紹介など *毎週月～金曜日（午前10時～午後4時まで） *土曜日・日曜日・祝日・あすてらす休館日の第4水曜日 （祝日にあたるときはその翌木曜日）はお休み

※詳細は広報やホームページなどでご確認ください。

問合せ先

健康課(小郡市総合保健福祉センター「あすてらす」内)(小郡市二森1167-1) ☎72-6666

男女共同参画セミナー

小郡市では、性別に関わらず人権が尊重され、自らの意思で多様な生き方が選択でき、自分らしく生きる喜びを感じることができる男女共同参画社会の実現をめざしています。

男女共同参画について市民の皆さんにもっと知っていただくため、年に数回、男女共同参画に関する講座を開催しています。
講座の詳細は広報おごおりやホームページでお知らせします。



講座は下記の期間内での開催を予定しています。

- ◆6月23日～6月29日 男女共同参画週間
- ◆11月12日～11月25日 女性に対する暴力をなくす運動

おごおり女性ホットライン

☎092-513-7337

月曜～金曜（祝日、12月29日～1月3日を除く）
午前10時～午後5時

配偶者や恋人からの暴力のほか、セクシュアル・ハラスメント、仕事、家庭、地域のことなど、さまざまな悩みに専門の女性相談員が対応します。
秘密は厳守します。また、相談は無料です。

国際理解講座 世界の家庭料理体験教室&講演会

小郡市では、すべての人々が互いの多様な文化を認め合い、対等な関係を築き、ともに支え合うことのできる多文化共生のまちづくりをめざしています。

市民の皆さんに外国の文化を身近に感じてもらうために、日本に住む外国人の方を講師に迎え、年に数回、国際理解講座を開催しています。講座の詳細は広報おごおりやホームページでお知らせします。



世界の家庭料理体験教室

講師の出身国の家庭料理を教えてもらう体験教室です。

講演会

講師の出身国での暮らしや文化を紹介してもらいます。

◆国際理解講座は、おごおり国際交流協会に委託し、実施しています。

おごおり国際交流協会は、国際文化交流活動を通じて市民意識の高揚と活気あるまちづくりをめざす民間団体です。国際理解講座の他にも、日本語教室や市民まつり「七夕さん市」への出店、フレンドシップ交流会など国際理解を深める活動をしています。



★ 問合せ先 ★
★ 企画課 男女共同参画推進係 ☎72-2111 (内線222) ★

環境について学ぼう!

●地球の話●

今、地球が悲鳴を上げています。地球温暖化やオゾン層の破壊、森林の減少など地球規模での環境破壊が進んでいるからです。特に地球温暖化は深刻で、今、世界中で対策が進んでいます。

確かに、夏の猛暑や台風の大型化、大雨などの異常気象と、身近な環境の異変について肌で感じることも多くなりました。実際に熱帯夜の日数は年々増加し、冬日の日数は減少しています。

私たちの便利で豊かな生活は、多くの限りある資源に支えられています。少しでも環境への負荷を軽減するために、できることから始めませんか。一人ひとりのできることはわずかですが、みんなで取り組みれば大きな効果があるはずですよ。

まずは知ることから始めませんか。そして、日々の生活を地球にやさしいものへ変えていきましょう。



地球温暖化防止活動推進員に聞こう

小郡市には福岡県から委嘱された地球温暖化防止活動推進員が1名います。温暖化対策に関する地域に密着した次のような活動を行なっています。

- 環境学習会等の実施(地域、サークル等を対象)
- 子ども向け出前講座の実施
(小学校、保育園、幼稚園等を対象)
- イベント等でのブース出展

そのほか、暮らしの温暖化対策診断や、情報提供、学習会の相談などを随時受け付けています。気軽にお尋ねください。



おごおり環境クラブに聞こう

環境クラブでは市内小学校や公民館などで下記2テーマの出前講座を行っています。

●廃油せっけん作り

家庭で使用済みのてんぷら油などを使って石鹸を作ります。

●ホウ酸団子作り

ゴキブリ駆除に使う団子を作ります。

ご希望の際は気軽にお申し込みください。



ごみ減量リサイクルアドバイザーに聞こう

小郡市から委嘱を受けた8名が活動中です。ごみを減らすためのアドバイスや分別方法について、主に小中学校や各区の行事などで講演活動をしています。小郡市のごみの現状や、ごみの分別方法など、ごみについてわからないことは何でもお尋ねください。

◇講演の内容

ごみの分別方法

小郡市のごみの量や歴史

3Rや生ごみ処理の方法について

ごみと環境問題について など

◇講演の内容

・映像を使ってわかりやすく説明します(パワーポイントを使用)

・実演(ごみを実際に分別してみる) など

このほかにも、「分からない」、「教えてほしい」といった内容があれば、お尋ねください。リサイクルアドバイザーが分かりやすくお話しします。

少人数でも構いません。一緒にごみの減量に取り組みませんか。



★ 上記講座の問合せ先 ★

★ 生活環境課 ☎72-2111(内152~153) ★